

# ダンプあきた CTG

NO.331 全日本建設交運一般労働組合（略称・建交労）秋田ダンプ支部  
2014年7月7日発行  
〒010-0976 秋田市八橋南1-2-29  
TEL018-823-7748 fax018-823-7751  
Email : kenkourouakita@bz03.plala.or.jp  
一人はみんなのためにみんなは一人のために、一人が一人の仲間をふやそう、労災保険に加入しよう  
田中 070-5324-4053



## ダンプ夏タイヤの注文

再生タイヤ 21,000円 (BS)  
20,500円 (ヨコハマ扱い)  
新品タイヤ 33,000円 (BS)  
32,000円 (ヨコハマ)

消費税・送料込みの価格です。県外への配達は運賃実費が必要です。代金は3回以内で納入します。注文の時、メーカー名とミゾの種類を必ずお知らせください。希望の場所に配達します。

BS 新品で G539 と 16 プライの G540 は、2,000 円高くなります。なお消費税引き上げにともない、価格が少し上がりました。

※台タイヤが慢性的に不足しています。BS の再生は限定販売です。ヨコハマタイヤ販売店扱いは、弘進リトレッド製の再生タイヤとなります。

## 任意保険を自動車共済に切替えよう

安くて事故後のサービスも安心です。見積もりをしますので、事務所に電話を。

## 不当解雇を撤回！

先月号で紹介した秋田ダンプ支部西山運輸分会所属の山中さん解雇問題は、6月19日に第1回の審尋が秋田地裁能代支部でおこなわれました。翌日になって会社側は一転、解雇の撤回を通知してきました。山中さんは6月下旬から職場に復帰しましたが、実際に業務命令されたのは、解雇前の就業場所ではなく別の砂採取現場での機械オペレーターの作業。しかし現在は草刈りを命じられています。復帰後の労働条件の詳細については合意に至っておらず、まだ道半ばの状態です。一方、山中さんへの運転業務外しと配置転換、いやがらせと整理解雇は不利益取り扱い(労働組合法7条1号)であり、組合員の脱退については会社による労働組合への支配介入(労働組合法7条3号)があったとして、不当労働行為の救済を秋田県労働委員会に6月17日に申立てています。今後審理が開始されます。弁護団は、秋田中央法律事務所の蛇川弁護士ら3人です。

働くことのルールを無視しつづけ、山中さんと建交労を排除しようとする会社ですが、道理がないことは明らかです。山中さんはいやがらせに負けず、仕事を行っています。皆さんの励まし、ご支援を事務所までよろしください。



## 全国ダンプキャラバン

全国ダンプキャラバン秋田行動が7月18日(金)に行われます。秋田県建設部、国交省秋田・能代河川国道事務所、秋田市に要請します。東北行動は、7月14日から18日に行います。

ダンプキャラバンは今年で21回目となります。単価改善・使用促進措置、労災保険・建退共証紙の貼付徹底などを要請します。1年ごとにみれば小さな一歩かもしれません、10年、20年単位で見ると大きな前進をしています。何事も積み重ねが大事です。

★参加希望者は事務所まで連絡をください。7月18日(金)8時40分までに県庁正面玄関の県民ホールに集合。

### 【要請予定】

9時00分～10時00分 秋田県  
10時30分～11時30分 国交省秋田河川国道事務所  
13時00分～14時00分 秋田市  
15時15分～16時15分 国交省能代河川国道事務所

6月27日、ゼネコンは一斉に株主総会を開催しました。全国ダンプ部会は、森谷部会の田中委員長は大成建設の株主に出席しました。大成建設では、病院建設に長は熊谷組に、秋田ダンプ支部の役員のキックバックと右翼組織員への暴力事件などを不正や福島第一原発の事故処理作業で暴力団が関連事件を追及しました。



交通安全推進団体の印  
組合のプレートを出して堂々と仕事をしよう

組合加入者の紹介を！

株主総会に出席